

18th Asian Games Jakarta Palembang 2018(インドネシア/ジャカルタ)

大会名	18th Asian Games Jakarta Palembang 2018	日付	2018年8月27日
場所	GBK Hockey Field	天候	晴れ
試合	第4戦(予選リーグ最終戦)	通算結果	4戦 4勝(勝点 12)

Country	RESULT	Country																
日本 JAPAN	<table border="1" style="margin: auto;"> <tr><td>1P</td><td style="text-align: center;">0</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>2P</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>3P</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">0</td></tr> <tr><td>4P</td><td style="text-align: center;">1</td><td style="text-align: center;">-</td><td style="text-align: center;">1</td></tr> </table>	1P	0	-	0	2P	1	-	0	3P	1	-	0	4P	1	-	1	マレーシア MALAYSIA
1P	0	-	0															
2P	1	-	0															
3P	1	-	0															
4P	1	-	1															
3		1																

Start	No.	Name	備考
	1	景山 恵	GK
✓	2	内藤 夏紀	C
✓	3	大田 昭子	
	4	錦織 えみ	
	5	及川 栞	
✓	6	星 希巳加	
✓	7	小野 真由美	
✓	8	真野 由佳梨	
✓	9	加藤 彰子	
	10	永井 葉月	
✓	11	清水 美並	
✓	12	永井 友理	
✓	13	山田 明季	
✓	14	瀬川 真帆	
✓	15	石橋 唯今	
	16	狩野 真美	
	17	河村 元美	
✓	18	田中 秋桜	GK
ヘッドコーチ		FARRY Anthony	
UMPIRE		SUTTON, Suzanne Heather	

Start	No.	Name	備考
✓	1	YAHYA Farah Ayuni	GK
✓	2	ABDUL RASHID Nuraini	
	43	SAID Nuraslinda	
	9	MD Ali Noor Hasliza	
✓	6	JA SHABUDDIN Raja Norshar	
✓	7	RUHANI Siti Noor Anarina	C
✓	8	MOHAMAD DIN Juliani	
	11	SUMANTRI Norazlin	
✓	12	ONN Hanis Nadiah	
✓	13	AWANG NOH Surizan	
	6	AZIZ Nur Zafirah	
	23	MOHD ZAIN Nur Syafiqah	
	16	MD AZIZ Mas Huzaimah	GK
✓	19	SYLVESTER SILIN Fazilla	
✓	20	MD SAIUTI Wan Norfaiezah	
✓	21	MAHD SUKRI Fatin Shafika	
✓	26	ZULKIFLI Nuramirah Shakirah	
	34	MURDIP SINGH Kirandeep Kau	
監督		RAJ Dhaarma	
UMPIRE		McLEAN Ayanna	

Country	Min	Name	Action	Score
JPN	21	狩野 真美	FG	1-0
JPN	38	永井 葉月	PC	2-0
MAS	47	ZULKIFLI N S	FG	2-1
JPN	50	永井 葉月	PC	3-1

Country	Min	Name	Action	Score

「さくらジャパン」の予選リーグ最終戦(4戦目)の対戦相手は、5月に行われたアジアチャンピオンズとロフイーで敗戦したマレーシア。

第1Q、立ち上がりから日本は動きが硬く思うようにパスを繋ぐことができない。6分と7分にマレーシアにシュートを許すがなんとかゴールを守り切る。日本は攻め上がろうとするがパスミスが目立ちチャンスが創れない。

第2Qに入っても日本はリズムを掴めない。17分にマレーシアの左サイド攻撃から崩されPCを取られる。そのPCでシュートはゴールを外れるがマレーシアがビデオ判定を要求する。しかし、判定は覆されず日本ボールからゲームが再開する。逆に20分、日本はPCを取得し、漸く最初のチャンスを迎える。ところが#5及川が加藤に合わせようとするボールがそのまま通過しマレーシアのGKに弾き返される。その後攻撃のリズムを掴み始めた日本は、加藤が右サイドベースラインからサークルに入り込み、ゴール前にパスを通すと逆ポストで待ち構えていた#16狩野が冷静にブツシュートを決め待望の先制点を奪う。その後も激しい攻防が続くがそのまま1-0、日本リードで前半を折り返す。

第3Q、後半に入り日本はエンジンがかかり始める。33分、ゴール前まで攻め込んだ日本はマレーシアの悪質タックルによりPSを取得。しかし及川のシュートはマレーシアGKのナイスセーブにより阻まれ追加点を奪えない。35分にも#10永井葉月がシュートを打つが決めることができない。しかし、37分日本が2本目のPCを取得し、永井葉月がヒットシュートを豪快に決め2-0とする。日本は43分にもPCのチャンスを作るがマレーシアのGKに止められる。引き分け以上で準決勝に進出できるマレーシアは必至の反撃を試み、47分に日本の一瞬の隙を突きサークルトップから左へ抜け出した#26ZULKIFLIに豪快にリーバースシュートを決められる。しかし動きが安定してきた日本はそのあと主導権を握り49分、50分と立て続けにPCを取得し、その2本目で永井葉月がまたヒットシュートを決め3-1と再び2点のリードに戻す。その後も日本は攻め続けPCからチャンスを作るが追加点を奪うことができない。試合終了間際の59分にマレーシアにシュートチャンスが創られるが、GK#18田中が落ち着いてセーブし、そのまま試合終了となる。この結果によって日本は予選リーグ4戦4勝、勝点12でAプール1位通過で準決勝に駒を進めることとなった。29日17:30から行われる準決勝の対戦相手はBプール2位の韓国である。

日本	6	PC数	3	
	13	シュート数	8	マレーシア